

「さが畜産 G0×2プロジェクト研修会」開催要領

○ 目的

本県の畜産業が持続的に発展していくためには、生産現場で問題となっている課題解決に取り組み、さが畜産のロールモデルとなる畜産農家や産地を創出することが必要であり、重点プロジェクトを掲げて取組を進めている。

その重点プロジェクトのひとつである「堆肥利活用実証プロジェクト」では、耕畜連携を推進するための取組として堆肥コンクールを実施しており、その表彰式を実施する。

また、「鹿児島全共代表牛選考プロジェクト」では、第12回全国和牛能力共進会にて内閣総理大臣賞を受賞された生産者を迎えて、全国和牛能力共進会に向けた取組や繁殖雌牛の改良の今後の展望等について、先進農家の取組や意見を紹介してもらうことで理解醸成を行う。

○ 主催 さが畜産G0×2プロジェクト推進委員会

○ 日時 令和5年2月10日（金） 13：00～15：40

○ 場所 ホテルマリターレ創世 佐賀 4階 グランデピアツツァ（佐賀市神野東2-5-15）

○ 参集 畜産農家、農業団体、県、市町、畜技連 約120名

○ 内容

時間	内容
13：00～13：05 (5分)	開会・あいさつ
13：05～13：50 (45分)	【第1部】佐賀県FUNBAL堆肥コンクール 表彰式 <ul style="list-style-type: none">・FUNBALプロジェクトの概要説明・良質堆肥の生産方法について 佐賀県畜産試験場 畜産環境研究担当 本村 勇貴 技師・堆肥コンクールの講評 佐賀県農業試験研究センター 環境農業部 稲田 稔 部長・賞状授与式
13：50～14：00 (10分)	休憩
14：00～15：35 (95分)	【第2部】トークセッション テーマ「全共日本一藤山粹に学ぶ、和牛の改良について」 スピーカー 鹿児島県始良市 生産者 藤山 粹 氏 あいら農業協同組合 酒匂 翔吾 主任 モデレーター 佐賀県畜産課 肉用牛振興担当 細國 一忠 係長
15：35～15：40 (5分)	閉会・あいさつ